

# ごみ・リサイクルミニ集会 実施報告書

【日時】 令和8年 4月15日(水) 11:00~12:00

【場所】 田尻老人いこいの家

【団体名】 田尻老人クラブ連合会

【参加数】 18名

【説明者】 上福 ・ 田畑

## 田尻老人クラブ連合会様向け ごみ・リサイクルミニ集会の実施



●集会では、以下のような内容を説明しました。

1. 中津市のごみ事情と課題について
  - ・生ごみ減量支援
  - ・補助金制度
  - ・プラザの老朽化
2. 「ごみの分別」についてのお願い
3. 「ごみ集積所」の利用・管理について

特に以下を説明しました。

- ・中津市は、キエー口の販売やコンポスト化容器等の補助金制度により、生ごみ減量支援を進めていること。
- ・分別では、「小型充電式電池（リチウム蓄電池等）」及び「それを内蔵する製品」のごみの捨て方について説明しました。
- ・ペットボトルとプラボトルの区別の方法について
- ・「小型家電回収BOX」の紹介

●集会後の質問としては、

Q1. 食用油の入っていたボトルは何ごみになりますか？

A1. 元々は「資源プラ」になるのですが、洗わずに汚れた資源プラとして「燃やすごみ」に出しても構いません。きれいに洗えば、資源プラとして出せます。

●本連合会は、毎年この時期にミニ集会を実施しています。70歳代～90歳代の多くの人に参加して頂きました。ごみについて、非常に関心があることが伺えました。